

太田 洋先生の ここがおすすめ

令和3年度版 中学校英語教科書
Here We Go! の特色

新版教科書『Here We Go!』を使うことで、
生徒や授業がどう変わるのか、
代表著者の太田洋先生に解説していただきます。

東京家政大学
教授
太田 洋
おおた・ひろし

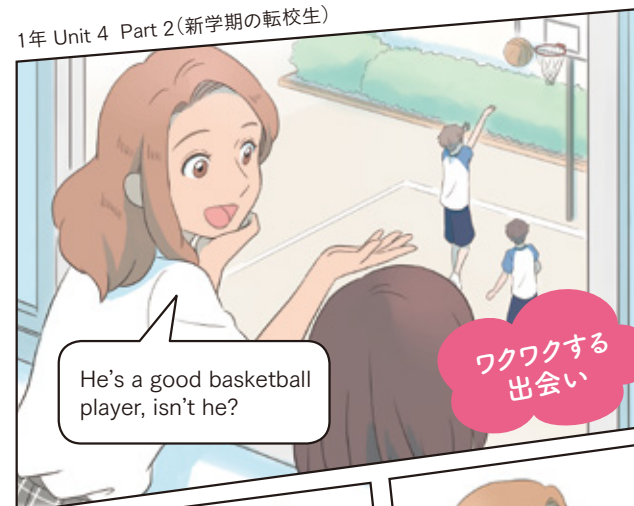


東京都立中学校、東京学芸大学附属世田谷中学校教諭、駒沢女子大学教授を経て現職。著書に、『英語の授業が変わる50のポイント』（光村図書）など。光村図書 小・中学校英語教科書『Here We Go!』編集委員。

1 生徒の学ぶ意欲が高まる ストーリー

「共感」「繰り返し」「場面」が
言葉を身につけやすくする

1年 Unit 4 Part 2(新学期の転校生)



ワクワクする
出会い

1年 Unit 8 Part 3(誕生日パーティー)



真剣に
ディスカッション



1年 Unit 1 Part 2(「春は好き?」)



2年 Unit 5 Part 1(防災訓練)

『Here We Go!』のストーリーは、登場人物がいろいろな体験を通して成長していく、共感しやすい内容です。そのため、英語に抵抗がある生徒でも、繰り返し読んだり聞いたりすることができます。また、ストーリーの中で出会う英語には、実際のコミュニケーションの場で大切な(新学習指導要領でも求められている)「目的」「場面」「状況」の3つの要素が揃っています。これらに繰り返しふれることで、「使える英語」を豊富にインプットすることができます。さらに、「自分ならどうするかな?」と考えることが、自然なアウトプットにつながります。

『Here We Go!』のストーリーの特徴—「共感」「繰り返し」「場面」が、言葉を身につけやすくするのです。



特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!



2年 Unit 1 Part 2(放課後)



2年 Unit 2 Part 3(バスケットボール大会)

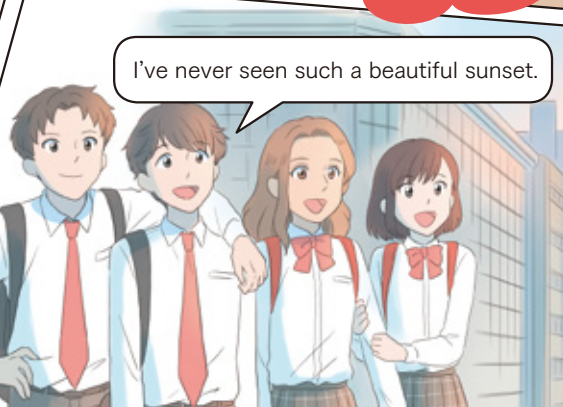


大切な仲間との
きずな

突然の
別れ



3年 Unit 6 Part 3(合唱コンクール)



3年 Unit 2 Part 3(修学旅行)

2 生徒が繰り返し学びたいくなる 映像・音声コンテンツ

英語に触れる
時間が増える

英語学習は、授業の中だけで完結させることはできません。授業外で英語に触れる時間をいかに多く確保するかが、英語力向上の大きな鍵になるといえます。

『Here We Go!』は、生徒が楽しみながら学習を進められる映像・音声コンテンツ等を468収録。スマートフォンやタブレット、パソコンなどから、いつでも手軽にアクセスできます。これらを有効に活用することで、生徒の英語力が大きく伸びることが期待できます。



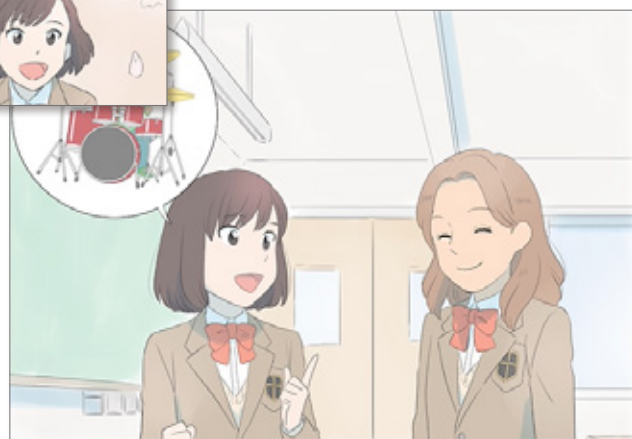
特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!



1年 Unit 1「Here We Go!」

スライドアニメーション

アニメーションには、英語力に不安のある生徒でも、「目的」「場面」「状況」を捉えやすいという利点があります。また、楽しみながら学べるということが、大きな学習効果を生むでしょう。積極的に活用するよう、生徒に声をかけていきたいものです。



本文・リスニング音声

本文やリスニングの音声を、繰り返し何度も聴くことができます。授業で聴き取れなかったところを聴いてみたり、リスニング力アップのために活用したり、さまざまな使い方ができます。

スマートフォンやタブレット、パソコン等ですぐに聴けるので、生徒が聴きたいと思ったタイミングを逃しません。



This series is known as
“Thirty-six Views of Mt. Fuji.”.....

2年 Daily Life 8「音声ガイド」



実写映像

「話すこと」の中でも特に苦手とする生徒が多い、即興での対話。

この実写映像は、中学生がモデルとなって1分程度の対話を行っています。“I see.” “Wow!” など、対話を続けるための相づち表現なども収録されているので、実際の対話のイメージをつかむことができます。



I like Taylor Swift best.

Wow! I like her, too.



1年 とじこみページ Let's Talk!
「This Is Me」実写映像

参考ウェブサイト

学習内容をさらに深めるための参考ウェブサイト(外部リンク)を紹介しています。調べ学習に最適です。

本文音声
243

リスニング
音声
173

本文
スライド
アニメ
24

映像
13

参考
ウェブ
サイト
15

合計
468の
コンテンツを
収録

3

生徒のこれまでの学びを最大限に生かす

小中連携に 配慮した構成

3つの「つなぐ」で
習熟度のギャップを解消

小学校でも英語が教科化されたいま、従来の入門期の活動では、知っていることばかりと感じて意欲が湧かない生徒がいるかもしれません。一方、小学校での学びをすっかり忘れていた生徒もいて、中学入学時点の生徒の習熟度には、これまで以上に差が出てくるでしょう。

これからの中学校英語は、小学校での既習事項をいかに扱うかが課題になるといえます。

本誌の連載「小中をつなぐポイント(全6回)」で述べた3つの観点を振り返りながら、小学校での既習事項をどのように扱ったらいのか、実際の紙面とともにお伝えします。



1 学ぶこと(what to learn)でつなぐ

Unit 1	Here We Go!	28
	初登校	
	人の情報を聞き取る/自己紹介カードを書く	
	Daily Life 1_国際郵便 海外宛ての送り状を書く	37
Unit 2	Club Activities	38
	部活動	
	好みや得意なことを聞き取る/好きなことをたずね合う	
Unit 3	Enjoy the Summer	48
	もうすぐ夏休み	
	インタビューを聞き取る/アンケートを取る	

1年p2 目次(Unit 1~3)

基本文(文法)

小学校既習語の
9割以上をカバー

1~3年で、小学校学習語(※4)のうち約93%(574語)をカバー。特に1年は、トピックが「自己紹介」「部活動」「夏休み」など小学校と重なるため、既習の語彙も繰り返し使いながら、定着を図ることができます。

※4 光村図書の小学校英語教科書で学習した語のうち、614語を「小学校学習語」と定めました。

1年の基本文の大半が
小学校既習の表現

1年のUnit 3までは、全ての基本文が小学校既習の表現、以降も1年では多くが既習表現です。既習表現に場面を変えて出合わせ、繰り返すことで、定着を図ります。

特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!

2 学び方(how to learn)でつなぐ

推測するという
学び方でつなぐ

小学校では、音声・映像で単元全体の内容をおおまかに捉える活動を行います。一文ずつ和訳するのではなく、場面や状況から意味を推測して聴く力をつけることが重要なので

す。中学校でもこの力をさらに養うために、各Unitの扉に、ストーリー(本文)全体の音声聴いて概要を捉え、映像を見て確かめる活動を設けました。

光村図書

小学校英語教科書

6年 p50 Unit 4 扉



学び方が
対応



ストーリーのおおまかな内容をつかむ
1. 音声を聞き、Koto たちの話に出たことを左の絵や写真の中から4つ選んで()に記号を書きましょう。
() () () ()
2. 映像を見て、内容を確認しましょう。

1年 p48-49 Unit 3 扉

3 CAN-DOでつなぐ

小 Goal 行きたい国やそこでできることを紹介することができる。

光村図書 小学校英語教科書
5年 p73 Unit 6 Goal (CAN-DO)

CAN-DOが対応



1年 p10-11 Let's Be Friends! 3

生徒の「できること」が
1年の初めにわかる

1年の巻頭に設定した小中接続単元「Let's Be Friends!」は、小学校で慣れ親しんだ話題や表現・語彙を用いた聞く・話す活動を中心に構成しました。小学校での学びを振り返りながら、生徒ができること・まだできないことを学年の初めに確かめて、指導計画を見直すことができます。

4 生徒の学びが未来へとつながる 高校入試や外部試験と その先への対応

将来にわたって
役立つスキルの習得

さまざまな情報があふれるこれからの時代では、大量の情報の
中から概要や要点を把握するスキルが求められます。この力は、
英語学習においても同様です。高校入試や大学入試、あるいは
外部試験においても、この傾向は高まっていくと考えられます。
『Here We Go!』は、まとまった分量の英文を、目的に応じて
読んだり聞いたりする力を養うための教材を、多数用意していま
す。試験対策にとどまらず、将来にわたって役立つスキルの習得
を目指します。



量に負けない
生徒を育てる

読む機会と読む量が段階的
に増えていく設計により、量
に負けない生徒が育ちます。

多種多様なテキストタイ
プが読め、外部試験へ
の対応力がUP!

読む教材一覧

学年	単元	語数
1年	Unit 5 Goal (案内状)	61
	Unit 6 Goal (紹介文)	52
	Unit 7 Goal (はがき)	70
	Daily Life 4 (ウェブサイト)	85
	Let's Read 1 (説明文)	52
	Let's Read 2 (物語)	112
	Let's Read More (レポート)	155



2年以降は「Let's Read」だけでなく、UnitのGoalや小単元にも読む
教材を増やし、まとまった文章を読
む回数を確保しています。

学年	単元	語数
2年	Unit 1 Goal (日記)	113
	Unit 3 Goal (メール)	76
	Unit 4 Goal (ガイドブック)	147
	Unit 6 Goal (レポート)	89
	Unit 7 Goal (記事)	105
	Unit 8 Goal (記事)	117
	Daily Life 5 (お知らせ)	78
	Daily Life 7 (観光案内)	201
	World Tour 2 (紹介文)	218
	Let's Read 1 (物語)	396
3年	Let's Read 2 (インタビュー)	394
	Let's Read 3 (説明文)	357
	Let's Read More 1 (ガイド)	163
	Let's Read More 2 (説明文)	214

学年	単元	語数
1年	Unit 1 Goal (ブログ)	171
	Unit 3 Goal (手紙)	174
	Unit 4 Goal (投稿文)	161
	Unit 5 Goal (記事)	227
	Unit 8 Goal (手紙)	156
	Daily Life 3 (ポスター)	108
	World Tour 2 (記事)	162
	Let's Read 1 (日記)	411
2年	Let's Read 2 (説明文)	499
	Let's Read 3 (スピーチ原稿)	517
	Let's Read More 1 (記事)	397
	Let's Read More 2 (伝記)	432
3年	Let's Read More 3 (物語)	465



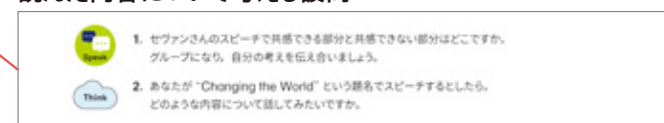
全リーディング教材の文末にWord
数を記しています。高校入試や高
校英語への接続の目安になります。

高校入試からその先にまで
役立つ技能別のコツ

文章全体を読んで、要点を捉える設問



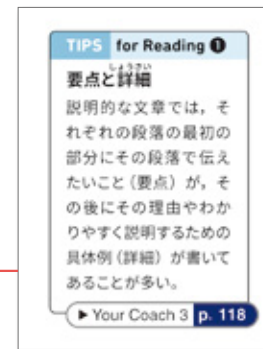
読んだ内容について考える設問



3年 p101 Let's Read 3



2年 p120 Let's Read 3



2年 p45 Your Coach 1



● Let's Read (読む)

「Let's Read」を中心に、教材
文に合わせたTIPS for Reading
と、これを活用して取り組む課
題を設定。量に負けず、目的
に応じた読み方ができるよう
になります。

● Your Coach (聞く)

場面や目的を意識して聞く
コツを紹介しています。教材
と合わせて扱うことで、まと
まった分量の英語を聞き取る
力が身につきます。

特集
1
教科書が変わる!
授業が変わる!